



H25

## アクションプラン(平成25年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B			
番号・取組事業名	16001	包括外部監査制度の活用	作成日	H25.4.1	更新日	H26.3.31			
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	池田 高志	担当者	行政改革推進担当			
	区分	取組内容・目標							
平成25年度	実施	調査項目及び対象部署の決定, 調査, 改善運動							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	調査項目の決定			○					
2	調査の実施				○	○			
3	改善運動						○		
4	新たな外部監査人の選定及び契約準備				○	○	○		
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	平成25年度包括外部監査の実施については概ねスケジュールどおり進捗している。 平成26年度の包括外部監査人候補者選定についても、当初の予定どおり次年度の契約締結に向け事務を進めている。				
進捗・実績									
	成果指標名	措置状況のその後調査のうち不適切な事案		計画値	単位	件	実績値	単位	件
					0			0	
	年度末	達成状況【成果】	達成	コメント	今年度の包括外部監査事務については、所定の事務を滞りなく実施することができた。指摘事項に対する改善運動については、事務所管課に対して適切な対応を執るよう促し、全庁的な事務改善を図るよう努めている。 平成26年度の包括外部監査人の選定については、所定の手続きを経て契約を締結した。				
進捗状況【活動】		計画どおり							
計画変更(次年度以後)		取組内容	無	コメント					
	計画値	無							
評価	評価者	岩崎 克康	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	指摘事項等に対する各部署の対応・改善をしっかりと確認するとともに、過年度迄の積み残し分もお願いします。					
	方向性	継続実施							

H25

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B	
番号・取組事業名	16002	附属機関等の見直し(あり方)		作成日	H25.4.1	更新日	H26.3.31
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課		責任者	池田 高志	担当者	行政改革推進担当
取組年度	H23	～	H25				
効果	その他改善						
最終目標	・附属機関及び附属機関に準ずる機関の運営状況を調査し、あり方・必要性を見直す適正基準となる方針を作成する。また、作成した基本方針に基づく、適正化状況を公表していく。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	進んでいる	・運営状況等調査の実施 ・附属機関等見直しの基本方針の作成					
平成24年度	計画どおり	・運営状況等調査の実施 ・附属機関等の現状調査の実施					
平成25年度	完了 (事業終了)	・運営状況等調査の実施 ・附属機関等の現状調査の実施					
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	附属機関等の適正化の見直しを行った機関数				単位	機関
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	0	0	0	12		12
	実績値	0	0	0			
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	附属機関等の 透明な運営の 確保,あり方 に対する所管課 への意識付け	附属機関等の 透明な運営の 確保,あり方 に対する所管課 への意識付け	附属機関等の 透明な運営の 確保,あり方 に対する所管課 への意識付け	附属機関等の 透明な運営の 確保,あり方 に対する所管課 への意識付け			

H25

## アクションプラン(平成25年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B	
番号・取組事業名	16002	附属機関等の見直し(あり方)	作成日	H25.4.1	更新日	H26.3.31	
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	池田 高志	担当者	行政改革推進担当	
	区分	取組内容・目標					
平成25年度	完了 (事業終了)	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営状況等調査の実施</li> <li>附属機関等の現状調査の実施</li> </ul>					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	会議開催状況等現状の調査			○	○		
2	附属機関等の委員の選任状況の調査			○		○	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	会議開催状況等現状の調査及び附属機関等の委員の選任状況調査について予定通り実施している。			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	附属機関等の適正化の見直しを行った機関数	計画値	0	実績値	0	
	達成状況【成果】	その他	コメント	附属機関の見直しについては、地裁・高裁レベルの司法判断(判例)はあるものの、現在、国・県からの指針や通達等はないため、確固とした判断基準がない。また、他市においても自治体によって運用や考え方が異なっているのが現状である。よって現時点では“附属機関に準ずる機関”について、ただちに条例による設置を目指すことはせず、今後は国・県や近隣他市等の情報収集に努め、指針等が発出された際等に適宜対応していくこととする。			
	進捗状況【活動】	完了 (事業終了)					
	計画変更 (次年度以後)	取組内容	有	コメント	上記のとおり、見直しにあたっての確固たる指針等がないため、当取組みについては完了とする。		
計画値		有	ただし、引き続き国・県や他市の動向等情報収集を図り、必要に応じて適切な対応を執るよう努めることとする。				
評価	評価者	岩崎 克康	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	C	コメント 指示事項	検討過程で諸条件整理の難しさが判明し時期尚早とする判断は理解する。なお、再スタートに備え、これまでの調査データは定期的に修正を行っておくこと。			
	方向性	その他					



H25

## アクションプラン(平成25年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B			
番号・取組事業名	16003	効果的な保健・衛生情報の提供	作成日	H25.4.1	更新日	H26.3.31			
担当部署	061500	保健所 総務企画課	責任者	関 秀樹	担当者	総務担当			
	区分	取組内容・目標							
平成25年度	実施	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信の実施							
取組項目			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月			
1	広報・啓発活動を評価するしくみにより、保健所の広報活動を評価検証する					○			
2	「柏市保健所だより」の発行			○	○	○			
3	保健所フォトニュースの掲載(随時)		○	○	○	○			
4	メール配信(随時)		○	○	○	○			
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツイッターによる情報発信を5月より開始し、熱中症や感染症の予防、予防接種や健康づくりなどについて、情報を適宜発信(46件)。現在フォロワーは300人を超えている。</li> <li>・保健所だよりについては、7月に発行し町会回覧を行っている。</li> </ul>					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	保健所だよりの発行回数		計画値	単位	回	実績値	単位	回
	達成状況【成果】	達成			4			4	
	進捗状況【活動】	計画どおり		コメント	<p>保健所だよりを4回発行。熱中症や食中毒・感染症など健康危機管理に関する啓発のほか、がん検診やストレス等健康づくりに取り組むための情報、ペットの飼い方、お酒の飲み方等の記事を掲載し、役に立ち親しみやすい紙面づくりを心がけた。更に、今年度からはかしわインフォメーションセンターでの配布を開始し、数多くの方に情報発信を行った。</p> <p>そのほか、効果的な情報提供の方法として、引き続き、保健所だよりやホームページへの誘導を図るため、併せてメール配信を行った。</p> <p>また、保健所フォトニュース(ホームページ)では、保健所での取組みや行事を、写真をメインにわかりやすく紹介した。今後も、更に効果的な情報発信に努めたい。</p>				
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無		コメント				
	計画値	無							
評価	評価者	山崎 彰美		※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	配布や掲示場所を見直し、より多くの方々への情報提供へとつなげた。				
	方向性	継続実施			引き続き効果的な情報提供に努めること。あわせて、市民の視点にたった情報提供・発信を行うこと。				

H25

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B			
番号・取組事業名	16004	啓発活動の推進		作成日	H25.4.1				
担当部署	210100	水道部 総務課		責任者	青山 正博		担当者	総務担当	
取組年度	H23	～	H27						
効果	その他改善								
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「水道だより」は、ページ数を2から4に倍増して、利用者により身近な内容を充実させていく。</li> <li>・柏まつりでは、水の配布を通して水道水のPRと親しみを高めていく。</li> <li>・施設見学会は、配水システムの現場を見せることにより、信頼の向上を図る。</li> </ul>								
年度	区分	取組内容・目標							
平成23年度	計画どおり	「水道だより」年2回発行(全戸配布), 水道週間標語及びポスター募集, 柏まつり参加「おいしい水道水」のPR, 浄水施設見学会の実施							
平成24年度	計画どおり	「水道だより」年2回発行, 柏まつり参加「おいしい水道水」のPR, 浄水施設見学会の実施							
平成25年度	実施	「水道だより」年2回発行, 水道パネル展の開催, 柏まつり参加「おいしい水道水」のPR, 浄水施設見学会の実施							
平成26年度	実施	「水道だより」年2回発行, 水道パネル展の開催, 柏まつり参加「おいしい水道水」のPR, 浄水施設見学会の実施							
平成27年度	完了	「水道だより」年2回発行, 柏まつり参加「おいしい水道水」のPR, 浄水施設見学会の実施							
成果指標	指標名	柏まつりブース来場者数と施設見学会参加人数				単位	人		
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値		
	計画値		5,020	5,521	6,022	6,523	6,523		
	実績値		15,032	28					
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0		
		実績額						0	
	歳出削減	計画額						0	
		実績額						0	
	計	計画額	0	0	0	0	0	0	
		実績額	0	0	0	0	0	0	
見込まれる その他効果 (金額以外)	水道水の安全性と質の良さを広くアピールする。								

H25

## アクションプラン(平成25年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B			
番号・取組事業名	16004	啓発活動の推進	作成日	H25.4.1	更新日	H26.3.31			
担当部署	210100	水道部 総務課	責任者	青山 正博	担当者	総務担当			
	区分	取組内容・目標							
平成25年度	実施	「水道だより」年2回発行, 水道パネル展の開催, 柏まつり参加「おいしい水道水」のPR, 浄水施設見学会の実施							
取組項目			4~6月	7~9月	10~12月	1~3月			
1	「水道だより」の発行		○		○				
2	柏まつりにおいて「おいしい水道水」のPRを行う			○					
3	浄水施設の夏休み「親子見学会」を行う			○					
4	水道パネル展の開催					○			
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	遅れている	コメント	<p>・今年度は5月の記録的少雨等により, 7月24日から9月18日まで10%の取水制限が行われた。上流ダムの貯水量の推移からも厳しい渇水になることが懸念されたため, 柏まつりでの水道水配付を急遽取りやめた。</p> <p>・夏休み親子見学会の参加者が例年に比べ少なかったが, 今年度初めて実施した生涯学習課の「夏休み放課後子ども教室」での出前講座に多くの参加者があった。</p>					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	柏まつりブース来場者数と施設見学会参加人数		計画値	単位	人	実績値	単位	人
					5,521			28	
	達成状況【成果】	一部達成	コメント	<p>広報紙「かしわ水道だより」の発行については, 2回とも予定通り発行することができ, また内容についても見直しを行うことができた。今年度は夏季の厳しい渇水のため, 毎年好評を得ている柏まつりでの水道水配付を取りやめたため, 目標値を大きく下回ることになった。毎年多くの方に来場いただき, 安全・安心な水道水をPRできる重要な場なので, 次年度は開催したい。</p>					
	進捗状況【活動】	計画どおり							
計画変更(次年度以後)	取組内容	無		コメント					
	計画値	無							
評価	評価者	酒井 美一		※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	<p>給水人口が増えているにもかかわらず, 節水意識の高まりや, 放射能汚染等の水質事故による水道への信頼度の低下などにより, 水道給水量が横ばい状態であることから, 今後はこれまでの取り組みに加え, 水道巡回展などにより積極的に水道が安心, 安全であることを市民にPRしていくこととする。</p>				
	方向性	継続実施							

H25

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16005	分かりやすく、効果的な監査の実現		作成日	H25.4.1			
担当部署	240000	監査事務局		責任者	山仲 英二			
取組年度	H23	～	H27	担当者	浜野 和哉			
効果	その他改善							
最終目標	<p>(対外的アクション)</p> <p>・監査事務に関する情報について、ホームページ等を活用してわかりやすい形で広く市民等へ対外的に発信し、内部監査部門としての市民に対する説明責任を確保する。</p> <p>(対内的アクション)</p> <p>・監査等の実効性向上のため、提出のあった指摘事項等は継続的に追跡し、是正措置の徹底を図る。</p> <p>・監査業務に関連する情報発信を全庁掲示板等を活用してこれまで以上に積極的に行い、内部統制の充実を図る。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行った。また、ホームページ加筆など、監査情報の庁内外への効果的な発信を図った。						
平成24年度	計画どおり	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行った。また、ホームページ加筆など、監査情報の庁内外への効果的な発信を図った。						
平成25年度	実施	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行う。また、監査関係情報の庁内外への発信について、さらなる内容の充実を図る。						
平成26年度	実施	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行う。また、監査関係情報の庁内外への発信について、さらなる内容の充実を図る。						
平成27年度	完了	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行う。また、監査関係情報の庁内外への発信について、さらなる内容の充実を図る。						
成果指標	指標名	措置状況報告率				単位	%	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	100	100	100	100	100	100	
	実績値	100	100	100				
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	
		実績額						0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	監査等で付された指摘事項等が着実に事務等の改善へ反映されるよう管理することにより、監査委員制度の実効性の維持向上を図る。		同左	同左	同左	同左	同左	

H25

## アクションプラン(平成25年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B	
番号・取組事業名	16005	分かりやすく, 効果的な監査の実現	作成日	H25.4.1	更新日	H26.3.31	
担当部署	240000	監査事務局	責任者	山仲 英二	担当者	浜野 和哉	
	区分	取組内容・目標					
平成25年度	実施	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう, 継続的に担当部課への働きかけを行う。また, 監査関係情報の庁内外への発信について, さらなる内容の充実を図る。					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	監査基本方針の発表(市長等への通知, 庁内外への公表)			○			
2	監査関係規定(柏市監査基準, 監査の結果等の取扱要領)の改正			○			
3	監査に関する情報の庁内外への定期的な発信(ホームページ, 庁内掲示板ほか)			○	○	○	○
4	監査における指摘事項等の管理及び措置状況の継続的な追跡			○	○	○	○
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	平成25年度における監査等のスケジュール, 重点項目を明示する「監査計画」を4月2日に策定し, 市長等へ通知するとともに, 市ホームページで公表した。 決算審査意見書において, 図表等を積極的に活用し, また, 主要な事務事業や個別に付すべき意見を明示するなど, より分かりやすく改善を図った。			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	措置状況報告率		計画値	単位 100	実績値	単位 100
	達成状況【成果】	達成	コメント	前年度指摘事項の全てについて, 措置状況の報告を受けた。また, 本年度の指摘事項についても, 措置状況報告期限を過ぎていたものについては, 全て報告を受けている。 庁内外への情報発信については, ホームページ, ツイッター, 全庁掲示板等により, 広く監査に関する情報発信を行った。			
	進捗状況【活動】	計画どおり					
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント			
計画値		無					
評価	評価者	山仲 英二	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	年度末の要領改正により, 監査結果報告書の記載事項を「指摘事項」のみから今後は従来口頭による指導としていた「注意事項」を加えることとなり, より透明性が高まるものと期待している。また, 今年度から始めた内部統制充実に向けた庁内への情報発信「監査事務局通信」は, 今後も定期的な発行を継続していく。			
	方向性	継続実施					

H25

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保					重要度	B
番号・取組事業名	16006	流通食品等の放射性物質検査事業		作成日	H25.4.1	更新日	H26.3.31
担当部署	170300	保健所 生活衛生課		責任者	林 亨	担当者	食品衛生担当
取組年度	H24	～	H25				
効果	その他改善						
最終目標	<p>・市場流通食品等の放射性物質検査を実施することで、放射性物質に対する市民の不安の解消を図る。</p> <p>・市各部署で実施した流通品が放射性物質の基準値を超過した場合、精密検査を実施し、食品衛生法上の必要な措置をとり、市民の安全・安心の確保を図る。</p>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度							
平成24年度	計画どおり	デパート、スーパー、製造所等における市場流通食品、市内加工食品等を買上げ、放射性物質の検査を実施し、結果をホームページ等で公表した。市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過したものはなく、食品衛生法上の処置の実施はなかった。					
平成25年度	完了	デパート、スーパー、製造所等における市場流通食品、市内加工食品等を買上げ、放射性物質の検査を実施し、結果をホームページ等で公表した。市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過したものはなく、食品衛生法上の処置の実施はなかった。					
平成26年度							
平成27年度							
成果指標	指標名	放射性物質検査の検体数				単位	件
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	0	50	120	120	120	120
	実績値	0	104	120			0
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0		0
		実績額	0	0	0		0
見込まれる その他効果 (金額以外)		流通食品等の放射性物質に対するの市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	流通食品等の放射性物質に対するの市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	流通食品等の放射性物質に対するの市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	流通食品等の放射性物質に対するの市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	流通食品等の放射性物質に対するの市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	

H25

## アクションプラン(平成25年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B			
番号・取組事業名	16006	流通食品等の放射性物質検査事業	作成日	H25.4.1	更新日	H26.3.31			
担当部署	170300	保健所 生活衛生課	責任者	林 亨	担当者	食品衛生担当			
	区分	取組内容・目標							
平成25年度	完了	デパート、スーパー、製造所等における市場流通食品、市内加工食品等を買上げ、放射性物質の検査を実施し、結果をホームページ等で公表した。市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過したものはなく、食品衛生法上の処置の実施はなかった。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	市場流通食品等の放射性物質検査の実施			○	○	○	○		
2	検査結果のホームページ等での公表			○	○	○	○		
3	市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過した場合、調査し、食品衛生法上の必要な処置を実施			○	○	○	○		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間120検体の実施計画に対し60検体の実施(実施率50.0%)</li> <li>60検体の内、検査品目は産地、時期、製造所等の異なる29品目</li> <li>検査検体は、食品中の放射性セシウムの基準値を全て下回る</li> </ul>				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	放射性物質検査の検体数	計画値	単位	件	実績値	単位	件
		達成状況【成果】	達成	コメント	120		120		
		進捗状況【活動】	計画どおり		<ul style="list-style-type: none"> <li>年間120検体の実施計画に対し計画通り120検体の実施(実施率100%)</li> <li>120検体の内、検査品目は産地、時期、製造所等の異なる57品目</li> <li>検査検体は、食品中の放射性セシウムの基準値を全て下回る</li> </ul>				
		計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	本事業については、市民の食の安全・安心の確保を図るため、次年度以降も実施することとした。			
		計画値	有						
評価	評価者	山崎 彰美	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	食の安全安心の確保のため、今後も継続的な検査事業が必要と考える。					
	方向性	継続実施							